

2019年度 事業予算

1. 予算方針

今年度も前年同様に堅実な収支を目指し、安定した収入益を生ずる運用を図ります。本年10月に消費税の10%への引上げ予定、そして米国と中国の経済摩擦、さらにイギリスのEU連合からの離脱による経済の変動と不透明感が高まっています。このような状況の下、UBS証券会社の事情によって株券貸借取引の対象株数の減少及び貸与期間の短縮が提示され、株貸しによる収入の減少がみこまれ、これを補うべく他証券会社へ長期的な株券貸借の検討を行います。昨年度の選考委員会において歯科衛生士を対象とした助成内容の充実の要望があり、選考委員の専門部長などの検討結果、その助成金を総額45万円から80万円に増額いたします。

2. 予算概要

1) 経常収益

今年度も昨年同様、株券や債権の配当・利息などにより収入の確保に努めます。

予算方針に記載のとおり、株式貸借取引の減少及び投資信託の償還などによる収入の減少がありますが、一方株式の配当金の増加によって当期経常収益は昨年より180万円増収の16,035千円を計上します。そのうち、公益目的事業関係の収益には昨年度より950千円増収の9,986千円を計上します。

法人会計収益には昨年度より851千円増収の6,049千円を計上します。

2) 経常費用

公益目的事業であります事業費の研究助成者・団体への支給として以下の6項目に支出します。

1. 研究助成として、4,800千円
2. 留学研究助成として、1,200千円
3. 海外歯科保健医療活動助成として600千円
4. 歯科衛生学／衛生教育学研究助成として、800千円
5. 学会奨励助成として、口腔衛生学会と小児歯科学会宛に各100千円助成し、合計200千円
6. 研究報告活動として研究報告書作成料として、650千円

これらの合計8,250千円に助成者選考委員会及び経費支出等を加えた事業費支出合計は昨年度より670千円増額の10,144千円となります。よって、公益目的事業の当期経常増減額はマイナス158千円となります。

一方、法人会計管理費については、業務委託費および通勤手当等による増額などがあり管理費は昨年より530千円増加し、管理費合計は4,259千円となります。

従いまして、法人会計の当期経常増減額は、プラス1,790千円となります。

当財団全体では、2019年度の経常費用は昨年より1,200千円多い、14,403千円となります。

従って、2019年度の正味財産増減予算は次のとおりとなります。

<u>当期経常収益（A）：</u>	<u>16,035千円</u>
<u>当期経常費用（B）：</u>	<u>14,403千円</u>
<u>当期経常増減額（A－B）：</u>	<u>1,632千円</u>
<u>正味財産期末残高：</u>	<u>361,266千円</u>

因みに、公益目的事業比率は、本年度は70.4%となります。

2019年度正味財産増減予算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位：円)

科 目	2019年度			2018年度	増 △減 (A-B)
	公益目的事業	法人会計	計 (A)	(B)	
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	0	6,049,000	6,049,000	5,198,000	851,000
基本財産受取利息	0	329,000	329,000	908,000	△ 579,000
基本財産受取配当金	0	5,720,000	5,720,000	4,290,000	1,430,000
② 特定資産運用益	9,986,000	0	9,986,000	9,036,000	950,000
有価証券運用益	4,139,000	0	4,139,000	4,771,000	△ 632,000
有価証券配当金	5,846,000	0	5,846,000	4,264,000	1,582,000
受取利息	1,000	0	1,000	1,000	0
経常収益計 (A)	9,986,000	6,049,000	16,035,000	14,234,000	1,801,000
(2) 経常費用					0
① 事業費	10,144,000	0	10,144,000	9,474,000	670,000
研究助成金	4,800,000	0	4,800,000	4,800,000	0
留学研究助成金	1,200,000	0	1,200,000	1,200,000	0
海外歯科保健医療活動助成金	600,000	0	600,000	600,000	0
歯科衛生学・教育学研究助成金	800,000	0	800,000	450,000	350,000
学会奨励助成金	200,000	0	200,000	200,000	0
研究報告活動助成金	650,000	0	650,000	650,000	0
助成者選考委員会費	380,000	0	380,000	500,000	△ 120,000
選考委員報酬	180,000	0	180,000	0	180,000
役員報酬	580,000	0	580,000	580,000	0
業務委託	120,000	0	120,000	60,000	60,000
事務局員給与手当	300,000	0	300,000	200,000	100,000
通勤手当	160,000	0	160,000	80,000	80,000
通信費	25,000	0	25,000	25,000	0
事務消耗品・備品費	20,000	0	20,000	20,000	0
賃借料	69,000	0	69,000	69,000	0
雑費	60,000	0	60,000	40,000	20,000
② 管理費	0	4,259,000	4,259,000	3,729,000	530,000
業務委託	0	240,000	240,000	60,000	180,000
役員報酬	0	1,760,000	1,760,000	1,760,000	0
役員退職給付金	0	300,000	300,000	0	300,000
事務局員給与手当	0	300,000	300,000	400,000	△ 100,000
会議費	0	300,000	300,000	300,000	0
旅費交通費	0	390,000	390,000	390,000	0
通勤手当	0	320,000	320,000	170,000	150,000
通信費	0	130,000	130,000	130,000	0
事務消耗品・備品費	0	50,000	50,000	50,000	0
印刷・製本費	0	170,000	170,000	170,000	0
業務打合せ費	0	50,000	50,000	50,000	0
賃借料	0	69,000	69,000	69,000	0
雑費	0	180,000	180,000	180,000	0
経常費用計 (B)	10,144,000	4,259,000	14,403,000	13,203,000	1,200,000
当期経常増減額 (A-B)	△ 158,000	1,790,000	1,632,000	1,031,000	601,000
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 158,000	1,790,000	1,632,000	1,031,000	601,000
一般正味財産期首残高			359,634,000	358,603,000	1,031,000
一般正味財産期末残高			361,266,000	359,634,000	1,632,000
II. 正味財産期末残高			361,266,000	359,634,000	1,632,000